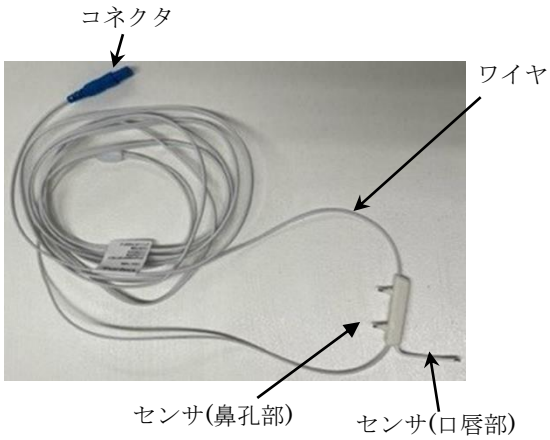
機械器具 21　内臓機能検査用器具
一般医療機器　睡眠評価用センサ　（JMDN コード：70075000）

サーミスタフローセンサ SLP

【【禁忌・禁止】
併用医療機器
・磁気共鳴画像診断装置(MRI 装置)との併用
［MRI 装置への吸引、故障、破損、熱傷等が起こる恐れがある。］
・除細動器
［故障、破損、熱傷等が起こる恐れがある。］
・可燃性麻酔ガス及び高濃度酸素存在下では使用しないこと。［爆発または火災を引き起こす恐れがある。］
使用方法
・痛みや痒みなどの異常を感じた場合は使用を中止すること。

【形状・構造及び原理等】
［形状］



品番	長さ(cm)
1466	200

［使用環境］
温度：5℃ ～40℃
湿度：5～95%（結露なきこと）

［原理］
呼吸の気流による温度変化により、抵抗値が変動する。

【使用目的又は効果】
本品は、被検者の鼻口部に装着し、呼吸による気流を検出する睡眠評価用センサである。

【使用方法等】
睡眠評価装置の取扱説明書を参照すること。
1. 鼻孔に入らないように、2 つのセンサ(鼻孔部)を前方に曲げる。
センサ本体から少し離れるように丸く曲げる。
2. センサ(口唇部)の先端を口唇／上唇の中心に合わせる。
3. センサの両側のワイヤを被検者の耳にかけ、あごの下の留め具でワイヤを固定する。
・負担を軽減し信頼性を高めるため、両頬にワイヤをテープで固定する。
・コネクタを（本品を使用する）睡眠評価装置に接続する。
・被検者から離れる前に、明瞭な反応があることを確認する。

【使用上の注意】
＜重要な基本的用件＞
・本品は医師の指示に従い使用すること。
・本品は、動作確認された装置と共にのみ使用することができる。
・本品は健康な皮膚にのみ使用することを意図している。
・本品に摩耗、損傷、金属露出の兆候が見られた場合は、使用を中止すること。

【保管方法及び使用期間等】
［保管方法］
・温度-20～60℃、湿度 5～95%（結露なきこと）
・高温、多湿、直射日光、ほこりの多い場所を避け室温で保管すること。
・塩分、硫黄分などを含んだ空気に晒されないこと。
・水滴のかかる場所や湿気の多い場所には置かないこと。

［耐用期間］
6 か月［自己認証（当社データによる）］

【保守・点検に係る事項】
・中性洗剤で清掃すること。
・清掃後、糸くずの出ない布で拭き取り、十分に乾燥させること。
・消毒液に浸したりしないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売業者：チェスト株式会社
TEL：03-3813-7200

製造業者：SLP Ltd.
イスラエル